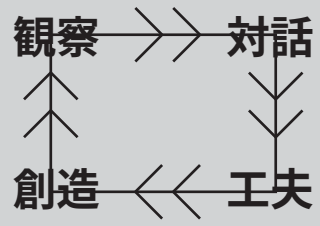
熊大デザインカリキュラム

熊本大学工学部環境システム工学科

860-8555熊本県熊本市黒髪2-39-1
Tel:096-342-3602,E-mail:hoshino@gpo.kumamoto-u.ac.jp

■カリキュラムの概要

熊本大学では、景観デザインを行う上で必要な力を分解し、カリキュラムの中に適切に配置している。その力とは、右図に示す「観察」「対話」「工夫」「創造」の4つであり、それら一つ一つをテーマとする講義を1年後期から3年前期までの2年間、継続して開講している。このカリキュラムは2000年度より始まったが、2006年度からはさらに2科目増え、学部の3年間を通じて、一貫した教育を行う予定である。



■'05社会基盤設計演習

最終ワークショップの様子

成果パネル

ものクリコンテストの様子

模型作りの様子

第2回ワークショップの様子

第1回ワークショップの様子

ディスカッションの様子

現地調査の様子

３年前期／社会基盤設計演習

■テーマ：創造する
■受講者：8人程度（必修・少人数セミナー）
■課題　：まちづくり提案（パネル・模型）
■達成項目
①与えられた課題に対する問題解決を、自主的に行うことができる
②問題解決の成果を総合的に文章にまとめることができるようになる
③問題解決の成果を口頭で発表することができるようになる
■内容
土木環境系では、3年前期に「社会基盤設計演習」という少人数教育を行っている。私たちのこの講義に対する目標は、学生に現実の課題を与え、その成果を市民にプレゼンテーションするという社会的な活動を学生に提供することである。近年の実績は，「大津町まちづくり」（2005）、「宮原線跡活用プロジェクト」（2004）、「三角海 峡活用プロジェクト」（2003）などである。なお、これらは工学部主催の「もの・クリコンテスト」 ですべて入選を果たし、2004年度には3位入賞を獲得した。

■'04構造設計論

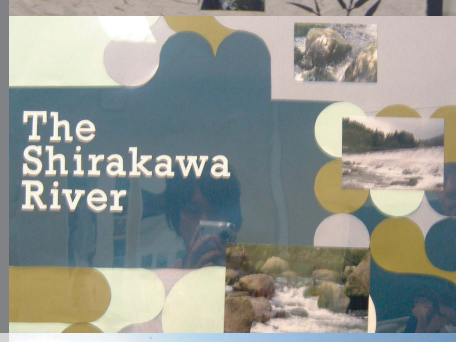
２年後期／構造設計論

■テーマ：工夫する
■受講者：約60人（選択必修）
■課題　：河川緑地の景観設計（パネル・模型）
■達成項目
①具体的な事例に対して、なぜその様になったか、想像・説明することができる
②好ましくない景観に対して、改善案を提示することができる
③自分のアイデアを、全体計画の中で位置付けることができる
■内容
「歴史と景観」「空間設計論」で学んだ、景観デザインに関する基礎的な知識やデッサン、写真等に関するスキルをもとにして、実際に景観デザインを行うときの仕事の進め方や手法について学びます。最終的には、大学裏の白川において、河川空間のデザインを行い、模型やパネルでプレゼンテーションすることを目標にします。また特筆すべき点は、同じ2年後期の講義である「環境情報処理B」と連携し、同じ対象地に対して製図や簡単な不等流計算を行うことによって、デザインセンスとエンジニアリングセンスの融合を目指します。

■'05空間設計論

２年前期／空間設計論

■テーマ：対話する
■受講者：約80人（必修）
■課題　：河川の特異点探索（パネル）
■達成項目
①人が景観をどの様に見ているか、その枠組みを理解できる
②優れた景観や気持ちよい空間について、講義で習った知識をもとに分析的に評価することができる
③景観デザインにおいて、操作可能なものと不可能なものを整理することができる
■内容
この講義では、景観工学に関する基礎的事項を学習するとともに、景観体験の基本的な枠組みについて学びます。すなわち、景観について対話するための言葉を学ぶというものです。対話する能力は，業種に関わらず必要になるため、必修科目となっています。最終課題では、白川全体の特異点探索を行います。これは、「歴史と景観」におけるモノの特異点探索から、河川という空間を探索するものへと高度な課題になると共に、「構造設計論」で設計する対象地を広い視点から位置づけるための準備ともなっています。



■'05歴史と景観

１年後期／歴史と景観

■テーマ：対話する
■受講者：約80人（必修）
■課題　：河川の特異点探索（パネル）
■達成項目
①五感を通じて構造物を観察することができる（特異点探索）
②構造物を観察するとき、空間（都市全体の中の位置づけ）、時間（歴史的な背景）を考慮できる
③観察結果を、上手にまとめ、口頭発表できる
■内容
都市、広場、道路、河川、橋と言った環境や土木に関連したもの造りは、完成までに長い年月を要します。また、これらのものは完成後その土地の風景の一部となるものですから、「美しいもの」であり、「地域の文化的資産」となるものでなければなりません。このような構造物や施設の実現のためには、解析技術や施工技術だけでなく構想力や計画力が必要です。本講義ではこのような面の基本事項について学びます。

■指導教員

小林一郎・星野裕司・山田文彦
樋口忠彦（九大/非常勤）・仲間浩一（九工大/非常勤）
柴田久（福大/非常勤）・高尾忠志（九大/非常勤）